

## メータオクリニック支援の会(JAM)支援者の皆様

いつもご支援いただき誠にありがとうございます。

JAM 会報メール第2号をお送りします。

JAM は 2008 年 3 月に発足された NGO です。

ビルマ／ミャンマーからタイへ貧困や戦火を逃れてきた人々の病院、メータオ・クリニックの活動を支援する目的で設立されました。

支援者の皆様へ JAM の最新の活動を会報メールにて毎月発信させていただきたいと思ひます。

今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

### メニュー

#### ■ 最新メータオニュース

#### ■ きょうのゆめ

#### ■ イベント関連情報案内

- ・日本国際保健医療学会・自由集会
- ・日本テレビ「NEWSZERO」放送

\*\*\*\*\*

#### ■ 最新のメータオニュース

メータオ・クリニック院長であるシンシア先生が11月上旬にスペイン北東部のカタロニア地方を訪問され、2008年度カタロニア国際賞を受賞される予定になっています。またその賞は現在自宅にて軟禁状態中である国民民主連盟の代表アウン・サウン・スーチー氏と同時に受賞される予定です。しかしスーチー氏は自宅軟禁のためスペインへは訪問されない予定となっています。

カタロニア国際賞とは文化的、自然科学的あるいは人的価値の重大な発展への貢献をした方に贈られる賞であり、賞金100,000ユーロ(日本円にして約1330万円)とともにカタロニア国際賞のトロフィーが寄贈される予定です。

#### ■ きょうのゆめ

クリニックでは 54 校のマイグランドスクール(ビルマ人の移民学校)を運営・管理しています。JAM の活動のひとつとしてそれらの学校を対象とした学校保健の活動を行っています。現地のスタッフがそれらの学校を訪れ、そこで勉強している子どもたちの声を毎月発信していきたいと思ひます。

今月は AGAPE と呼ばれる学校で勉強しているパン・インピュちゃん。AGAPE は設立3年わずかと新しい小学校で、国境の近くにあります。



左写真：昼は教室、夜は生徒の宿舎となる孤児院。

右写真：孤児院で暮らす生徒さんたち

その学校では孤児院も併設されています。生徒数は103人、孤児院で暮らす子どもの数は42人です。そこでお姉さんとともに孤児院で暮らすパン・インピュちゃん11歳。ご両親はおらず孤児としてお姉さんとともに1年前にこの孤児院に引き取られました。

いつもお姉さんとともにバレーボールをすることが大好きというパン・インピュちゃんの将来の夢は医師になることです。メータオ・クリニックで働くような貧しい人を助ける医師になりたいと恥ずかしがりながら現地スタッフのインタビューに答えてくれました。



写真：右から2番目がパン・インピュちゃん。

右端はお姉さんのピュ・ニンポエさん（12歳）

## ■ イベント関連情報案内

### ・日本国際保健医療学会・自由集会

先日10月26日日本国際保健医療学会の自由集会にて「慢性緊急状態の難民・移民の保健支援を考える」と題してJAMが発表しました。

遠方から来られた方、ご多忙の中来られた方と多くの方にご参加していただきました。皆様どうもありがとうございました。写真は自由集会の様子です。



### ・日本テレビ「NEWSZERO」放送

10月29日日本テレビ「NEWSZERO」にてメータオ・クリニックが放送されました。放送後多くの方よりメータオ・クリニック応援の温かいメッセージをいただきました。この放送よりメータオ・クリニックにご関心を持っていただき本当にありがとうございます。

皆様の温かいご支援の声をメータオ・クリニックに届けていきたいと思います。今後ともメータオ・クリニック及び JAM 活動へのご支援どうぞよろしくお願いいたします。



メータオ・クリニック支援の会

Japan Association for Mae Tao Clinic (JAM)

日本事務局宛て E メール: [question@japanmaetao.org](mailto:question@japanmaetao.org)

ホームページアドレス: [www.japanmaetao.org](http://www.japanmaetao.org)

